

(参考)ASTOPに参加するアジア諸国の不拡散レジーム等への参画状況()内の数字は加盟等した年号)

国 名	PSI	IAEA追加議定書	HCOC	WA	MTCR	AG	NSG
インドネシア	×	○('99)	×	×	×	×	×
カンボジア	○(2006)	×	○(2004)	×	×	×	×
ミャンマー	×	△(2013)	×	×	×	×	×
ラオス	×	×	×	×	×	×	×
フィリピン	○(2005)	○(2010)	○(2002)	×	×	×	×
ベトナム	×	△(2012)	×	×	×	×	×
タイ	○(2012)	△(2005)	×	×	×	×	×
ブルネイ	○(2008)	×	×	×	×	×	×
マレーシア	×	△(2005)	×	×	×	×	×
中国	×	○(2002)	×	×	×	×	○(2004)
韓国	○(2009)	○(2004)	○(2002)	○('95)	○(2001)	○('96)	○('95)
シンガポール	◎(2003)	○(2008)	○(2002)	×	×	×	×
日本	◎(2003)	○('99)	○(2002)	○('95)	○('87)	○('85)	○('78)

凡例: PSI(◎: 原参加国乃至オペレーション専門家会合参加, ○: 支持, ×: 未支持), IAEA 加盟(○: 加盟, ×: 非加盟), IAEA 追加議定書, IAEA 追加議定書(○: 批准済, △: 署名済で未批准, ×: 未署名), HCOC 以下輸出管理レジーム(○: 参加, ×: 不参加)。

注: 輸出管理レジームは、必ずしも参加国を増やすことに意義があるのではなく、参加するか否かにかかわらず、レジームの決めた内容を多くの国に遵守させることがこそ重要であるので、レジームに参加していないこと自体に必ずしも否定的な意味があるわけではない。シンガポール及びマレーシアは、輸出管理レジームには参加していないが、WA, MTCR, AG, NSG の規制に係る国内法令を整備している。

略称:

PSI: 拡散に対する安全保障構想 (Proliferation Security Initiative)

IAEA: 国際原子力機関 (International Atomic Energy Agency)

HCOC: ハーグ行動規範 (Hague Code of Conduct)

WA: ワッセナー・アレンジメント (Wassenaar Arrangement)

MTCR: ミサイル技術管理レジーム (Missile Technology Control Regime)

AG: オーストラリア・グループ (Australia Group)

NSG: 原子力供給国グループ (Nuclear Suppliers Group)

ザンガー: ザンガー委員会 (Zangger Committee)